

常任委員会の審査概要

総務委員会

〔議案〕令和元年度松浦市一般会計
補正予算(第2号) (関係分)

(歳入) 補正予算の金額12億199万2000円。このうち、国と県から松浦市への支出金が5億295万2000円(41.2%)、合併振興基金繰入金が3億7299万2000円(30.6%)、プレミアム付商品券売上金などの諸収入として2億388万6000円(16.7%)となっています。

(歳出) 多くが4月の人事異動による諸経費の増減でしたが、そのほか、志佐川下流域の地域や企業を対象とした災害ハザードマップ整備事業に1300万9000円、鷹島地域原子力災害避難道路等改修工事費として5000万円などが計上されました。

〔議案〕市有財産の無償貸付について
旧松浦市立田代小学校の土地(グラウンド)の一部2505㎡が西九州自動車道工事に係る現場事務所の用地として貸し付けられます。

文教厚生委員会

〔議案〕令和元年度松浦市一般会計
補正予算(第2号) (関係分)

現在の鷹島小学校及び中学校は、耐震基準を満たしていないため、小中学校を併せた校舎の新築事業の予算が計上されました。完成は令和3年3月末予定です。

○鷹島小学校校舎新築事業
2019年度 4億815万9千円
2020年度 6億1607万8千円
○鷹島中学校校舎新築事業
2019年度 2億2545万1千円
2020年度 3億4018万9千円
議論の中では、なお一層の教育の充実を図ること。併せて安全に工事が行われるように指摘しました。

〔請願〕30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書採択に関する請願について
同請願について、願意妥当とし、採択するものと決しました。

産業経済委員会

〔議案〕令和元年度松浦市一般会計
補正予算(第2号) (関係分)

プレミアム付商品券業務委託料として1億7250万円が計上されました。(委託先は松浦商工会議所)消費税、地方消費税の10%への引上げが低所得者・子育て世帯(0-2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行うための経費であり、実施に必要な経費(事業費及び事務費)を国が全額補助するもので、妥当と認めました。

長崎県畜産クラスター構築事業費補助金(養鶏)として2億6868万6000円が計上されました。国の畜産クラスター事業を活用し、鶏舎等を建設する事業主体(長崎県北松肉用鶏クラスター協議会)に対し国が事業費の二分の一以内の補助を行うもので(県、市の負担なし)、妥当と認めました。事業効果として、施設整備によって規模の拡大、収益の向上が図れる。バイオ微生物を活用し、悪臭の少ない鶏糞を生産し、良質堆肥の供給を行う。鶏舎構造をウィンドレス化することにより作業の効率化、鳴き声及び臭気による公

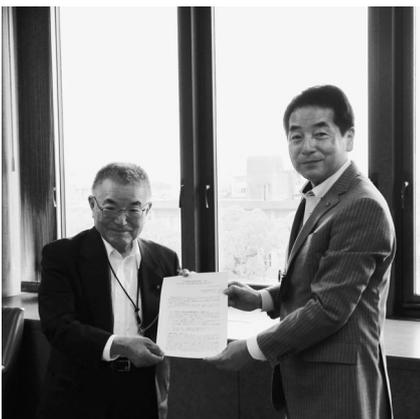
害の軽減が期待できる。規模拡大に伴い、研修生等を受入れ、後継者育成と共に雇用の確保が見込まれる等の説明を受けました。

その他委員会の活動

〔産業経済委員会〕

市内企業(工業会加盟9社・水産業12社)との意見交換の結果を踏まえ、委員会として7項目に意見を取りまとめた提言書を6月14日に市長に手渡しました。

市が今後取り組むべき事項として、
①人手・人材不足への対応と地域産業の魅力向上への取組②外国人受入れへの対応③情報通信基盤の整備④電気料金の産地割引の実現⑤既存企業への優遇策と企業誘致⑥市職員の育成⑦財源に関する提言を行うとともに、市の政策について、市長と建設的な意見交換を行いました。



産業経済委員会提言